

**栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)**  
**【単独・連携事業】**

市町名	市貝町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	市貝町芝ざくらまつり	総事業費	1,497,407	761,137	634,000	500,000	500,000	3,892,544
		うち市町支出額	1,400,000	400,000	300,000	300,000	300,000	2,700,000
		うち県交付金	561,000	200,000	150,000	0	0	911,000
2	サシバの里いちかい夏まつり開催事業	総事業費	8,336,408	8,115,064	7,865,000	7,865,000	7,865,000	40,046,472
		うち市町支出額	3,500,000	3,400,000	3,400,000	3,400,000	3,400,000	17,100,000
		うち県交付金	1,660,000	1,340,000	0	0	0	3,000,000
3	市貝町町民祭	総事業費	1,176,709	1,913,814	1,741,344	1,700,000	1,700,000	8,231,867
		うち市町支出額	1,100,000	1,800,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	7,700,000
		うち県交付金	450,000	805,000	800,000	0	0	2,055,000
4	観音山梅の里梅園梅まつり	総事業費	1,018,116	1,039,548	908,318	800,000	800,000	4,565,982
		うち市町支出額	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	2,500,000
		うち県交付金	250,000	250,000	250,000	0	0	750,000
5	道の駅サシバの里いちかい夏休みイベント事業	総事業費	1,311,265	1,336,236	1,300,000	1,300,000	1,300,000	6,547,501
		うち市町支出額	1,305,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	6,505,000
		うち県交付金	652,000	650,000	650,000			1,952,000
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	13,339,905	13,165,799	12,448,662	12,165,000	12,165,000	63,284,366
		うち市町支出額	7,805,000	7,400,000	7,100,000	7,100,000	7,100,000	36,505,000
		うち県交付金	3,573,000	3,245,000	1,850,000	0	0	8,668,000

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	市貝町芝ざくらまつり
事業主体の名称	芝ざくらまつり開催実行委員会
代表者の名称	実行委員長 入野正明
事業主体の所在	〒321-3493 芳賀郡市貝町大字市塙1280
事業主体の概要	団体の目的: 芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会(芝ざくら公園指定管理者)と共同し、うるおいとやすらぎのある快適な地域環境の形成と地域活性化を図るために開催する芝ざくら祭りを円滑に運営することを目的とする。 設立年月日:平成24年10月11日 構成団体:市貝町、芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会、市貝町商工会、市貝町観光協会、全7団体
当該事業に係る地域の現状と課題	市貝町芝ざくらまつりは平成18年よりはじまり、今年度で13回目を迎えた。市貝町最大のイベントとして最盛期は30万人以上の来場があったが、現在は18万人程度の来場にとどまっており、地域の活力が弱くなっている。芝ざくら公園は、本町最大の観光資源であるので、国内からの観光客をはじめ、近年多くみられる台湾からの観光客をリピーターを確保していくことが課題である。また、本年は栃木デスティネーションキャンペーンもあるので、これを活用し新規顧客の確保により一層力を入れていきたい。
事業目的	ホームページやマスコミ、チラシ、ポスター等の広報活動やPRを行い、市貝町が日本有数の「芝ざくら公園」がある魅力的な花の町として、知名度の向上やイメージアップを図り、観光客の増加による経済効果の拡大で観光分野に留まらない地域の活性化を目指す。
事業概要	芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会(芝ざくら公園指定管理者)と協働し、うるおいとやすらぎのある快適な地域環境の形成と地域活性化を図るため、「第13回市貝町芝ざくらまつり」及び芝ざくら公園の適切な維持管理を行う。 ①町内商店等の模擬店の出店 ②町内文化協会団体等ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本や真岡鉄道と連携した観光ツアーの実施 ⑤植栽作業など近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥栃木デスティネーションキャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等(とちまるショップやJRの駅等の首都圏で開催されるイベントへの参加や新聞広告の掲載、旅行会社等へ情報提供を行い観光客増加を図る。) 【平成30年2月、3月にPR活動を実施】 ○次年度以降も芝ざくらまつり等を開催し、魅力ある町としてのPR、地域活性化に努める。 今年度も、上記の事業を行い芝ざくらまつりを開催し、多くの観光客が訪れ、町のイメージアップにつなげることを目標とする。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	観光入込客数の増加・交流促進を目指すことを目標とする。 観光入込客数:平成26年 484,898人→平成31年 650,000人 (本事業における数値目標 平成28年度 182,000人→平成31年度 200,000人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	市貝町芝ざくらまつり等 ①模擬店の出店 ②ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本等と連携した観光ツアーの実施 ⑤近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等	市貝町芝ざくらまつり等 ①模擬店の出店 ②ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本等と連携した観光ツアーの実施 ⑤近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等	市貝町芝ざくらまつり等 ①模擬店の出店 ②ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本等と連携した観光ツアーの実施 ⑤近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等		市貝町芝ざくらまつり等 ①模擬店の出店 ②ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本等と連携した観光ツアーの実施 ⑤近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等
事業費	1,497,407	761,137	634,000		500,000
市町支支出金 (ソフト事業分)	1,400,000	400,000	300,000	2,100,000	300,000
うち県交付金	561,000	200,000	150,000	911,000	
市町支支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	97,407	361,137	334,000	792,544	0

市町担当情報

担当課(クラブ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	柳田桂佑
電話	0285-68-1118
FAX	0285-68-3227
E-mail	yanagida02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市 町 名	市貝町
事 業 名	市貝町町民祭
事業主体の名称	市貝町町民祭運営協議会
代表者の名称	会長 入野正明
事業主体の所在	〒321-3493 芳賀郡市貝町大字市塙1280番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的:市貝町の産業、教育、文化の祭典として、個性豊かな地域づくりの推進のため、総合的なイベントを開催する。</li> <li>・設立年月日:昭和56年11月2日</li> <li>・構成員等:市貝町、市貝町議会、はが野農業協同組合、市貝町商工会等 全12団体</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	毎年、町内で活動している団体が集まり、町内外から多くの来場者があり、各団体それぞれの活動PRや特産品・農産物等の販売等を行っており、町の魅力を発信できる絶好の機会となっているが、効果的な発信ができておらず、顧客の獲得につなげていない。また、平成26年4月にオープンした道の駅との連携を効果的にできていない。
事業目的	町民や周辺住民の交流の場としての活用、特産品等の展示販売を通じふるさとへの理解や郷土愛の醸成を図り、また、展示販売体験等のさまざまなイベントをおとして、「町の再発見」により新たな市貝ファンの獲得を目指し、新たなひとの流れを構築することによる経済効果によって地域の活性化を図る。観光交流拠点である道の駅との連携強化により、それぞれの来場者の増加の相乗効果を目指す。
事業概要	<p>イベントを通じて地域の活性化と一体感の醸成を図るとともに、町内の特産品等の魅力を効果的にPRするため、以下のとおり「平成29年度市貝町町民祭」を開催する。</p> <p>実施日予定日:11月18日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市貝地区JAまつり:生活資材・農機具小物等の販売、JA食堂(天ぷらうどん・そばの販売)、フリーマーケット、餅つき実演等</li> <li>②商工会コーナー:陶器、パン、焼きそば等の販売、リフォーム相談等</li> <li>③酪農組合コーナー:牛乳・飲むヨーグルトの試飲、手作りバター体験、堆肥の無料配布等</li> <li>④地産地消コーナー:豚汁、イモフライ、牛の焼肉販売等</li> <li>⑤その他コーナー:ミニ上棟式、年賀はがき・切手販売、木炭関係PR、箕づくり実演、電気に関するPR、健康づくり・介護保険、PR、自衛隊PR、交通安全・消防PR、日本赤十字PR、サンバPRコーナー等</li> </ul> <p>道の駅とのスタンプラリーを実施し、相互の来場者増加、町のPRを目指す。</p> <p>○次年度以降も市貝町町民祭を開催し、町のイメージアップ、地域活性化を図る。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	郷土愛が醸成されふるさと納税額の増加及びサッチャんの「ゆるキャラグランプリ」の順位向上 ふるさと納税額:平成26年度 71,930円 → 平成31年度 10,000,000円 「ゆるキャラグランプリ」の順位向上:平成26年度 468位 平成31年度 100位以内

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	市貝町町民祭 ①市貝地区JAまつり ②商工会コーナー ③酪農組合コーナー ④地産地消コーナー ⑤その他コーナー	市貝町町民祭 ①市貝地区JAまつり ②商工会コーナー ③酪農組合コーナー ④地産地消コーナー ⑤その他コーナー	市貝町町民祭 ①市貝地区JAまつり ②商工会コーナー ③酪農組合コーナー ④地産地消コーナー ⑤その他コーナー		市貝町町民祭 ①市貝地区JAまつり ②商工会コーナー ③酪農組合コーナー ④地産地消コーナー ⑤その他コーナー
事業費	1,176,709	1,913,814	1,741,344	4,831,867	1,700,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,100,000	1,800,000	1,600,000	4,500,000	1,600,000
うち県交付金	450,000	805,000	800,000	2,055,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	76,709	113,814	141,344	331,867	100,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	柳田桂佑
電話	0285-68-1118
連絡先 FAX	0285-68-3227
E-mail	yanagida02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	観音山梅の里梅園梅まつり
事業主体の名称	観音山梅の里づくり協議会
代表者の名称	会長 川上豊
事業主体の所在	〒321-3423 芳賀郡市貝町大字市塙3833番地2
事業主体の概要	団体の目的:市貝町の地域活性化を図る梅の里づくりの推進を目的とする。 設立年月日:平成2年4月 構成員:地元(駒込、村上地区)住民
当該事業に係る地域の現状と課題	毎年3月に花見のイベントとして梅まつりを開催し、梅の花の観賞、カラオケ大会、野点、野菜の販売等多くの催しが行われ大勢の観光客や梅オーナーとその家族等で賑わっている。しかし、最大の資源である「梅」のPRや、農作業等地域に魅力の発見等貴重な体験ができる等メリットのあるオーナーの獲得の絶好の機会であるが、イベントに注力しているためにオーナー獲得に向けた取り組みができていない。
事業目的	イベントを通じた地域活性化及び新規オーナーを獲得、収穫の喜びや地域の魅力の発見や定住につながる可能性のある都市と農村の交流促進を図る。
事業概要	【H30年度】 イベントを通じた地域活性化及び新規オーナー獲得を図るため、下記のとおり「観音山梅の里梅園梅まつり」を開催する。町ホームページによる情報発信、観光イベント関連サイトや新聞社に情報提供、チラシの作成・配布によるPRを行い来場者増を目指す。 実施日:3月下旬予定 【催し内容】 ・セレモニー ・歌謡ショー・生演奏他 ・ゆるキャラショー (サシバのサッチャン他) ・新規オーナー獲得のためサシバのサッチャンを活用し、オーナー募集チラシの配布や梅の加工品の試食提供、芝ざくらまつりの紹介等を行う。 ・その他 模擬店等の出店 【H31年度】 前年実施内容の検証、改善を行いながら、地域活性化を図るため観音山梅の里梅園梅まつりを開催する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標2:魅力発信による観光・交流の促進 観光入込客数:平成26年 484,898人→平成31年 650,000人 (平成27年度 600人→平成31年度 800人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①セレモニー ②歌謡ショー・生演奏他 ③ゆるキャラショー (サシバのサッチャン他) ④カラオケ大会 ⑤その他 模擬店等の出店	①セレモニー ②歌謡ショー・生演奏他 ③ゆるキャラショー (サシバのサッチャン他) ④カラオケ大会 ⑤その他 模擬店等の出店	①セレモニー ②歌謡ショー・生演奏他 ③ゆるキャラショー (サシバのサッチャン他) ④アイドルショー ⑤その他 模擬店等の出店		①セレモニー ②歌謡ショー・生演奏他 ③ゆるキャラショー (サシバのサッチャン他) ④カラオケ大会 ⑤その他 模擬店等の出店
事業費	1,018,116	1,039,548	908,318	2,965,982	800,000
市町支出金 (ソフト事業分)	500,000	500,000	500,000	1,500,000	500,000
うち県交付金	250,000	250,000	250,000	750,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	518,116	539,548	408,318	1,465,982	

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	柳田桂佑
電話	0285-68-1118
FAX	0285-68-3227
E-mail	yanagida02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市 町 名	市 貝 町
事 業 名	道の駅サシバの里いちかい夏休みイベント事業
事業主体の名称	道の駅サシバの里いちかい出店者振興組合
代表者の名称	会長 藤平 陽一
事業主体の所在	〒321-3423 芳賀郡市貝町大字市塙1270番地
事業主体の概要	団体の目的:道の駅サシバの里いちかいに出店する店舗の連絡調整を図るとともに、施設利用者に対するサービスの向上、各施設の販売促進、来場客数の増加を目的とする。 設立年月日:平成27年4月7日 構成員等:道の駅出店者(全6店舗)
当該事業に係る地域の現状と課題	「道の駅サシバの里いちかい」は平成26年4月にオープンした。地場産品等の直売所だけでなく、道の駅内に設立された町観光協会と連携した、観光の拠点としての役割の拡大を期待された。開設より4年が経過し、道の駅そのものや農産物の品質の認知度が向上したため、道の駅全体の売上額は増加しているが、来客数は微増程度にとどまっており、観光の拠点としてより多くの方に町観光施設の情報発信・PRするためにも、来客数の増加が課題となる。
事業目的	夏恒例の賑わいイベントとして定着することにより、町特産品や本イベントを目標としたリピーターが確保され、道の駅の認知度が向上する。また、町内外の方々に対して市貝町の魅力を発信する観光拠点としての効果が增大することにより、町全体の観光交流が拡大するとともに、町民が集まる場としてまちの賑わいが創出される。
事業概要	夏休みシーズンに合わせ集客を目的としたイベントを開催する。町内だけでなく他町・他県からの交流人口が増加するとともに、町民が集まるイベントとしてまちの賑わいを創出する。 【平成30年度】 ○開催概要 ・開催日:7月中旬、8月最終土曜日(予定) ・催し内容:市貝町特産品の直売、子供向けふわふわ遊具、縁日、鮎のつかみ取り、パフォーマンス(バルーンパフォーマー、コンサート等)、夏休み自由研究ワークショップ等 ・PR方法:チラシ配布(芳賀郡、宇都宮市内ほか)、地方紙掲載(真岡新聞)、情報誌掲載  ○次年度以降も、前年度の内容を踏襲しつつ、夏休みで増加が予想される子ども連れの来場者向けの新しい催しを盛り込んだイベントを開催する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】基本目標2 魅力発信による観光・交流の促進 【KPI】道の駅来客数 基準値(平成26年) 225,000人 目標値(平成31年) 300,000人【平成29年度実績 299,294人】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①夏休みシーズンに合わせた、道の駅夏祭りイベントを開催	①前年度の実績の検証 ②検証結果を踏まえたイベントの開催	①前年度の実績の検証 ②検証結果を踏まえたイベントの開催		①自立した夏祭りイベントの開催 ②以後のイベントの継続
事業費	1,311,265	1,336,236	1,300,000	3,947,501	1,300,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,305,000	1,300,000	1,300,000	3,905,000	650,000
うち県交付金	652,000	650,000	650,000	1,952,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	6,265	36,236	0	42,501	650,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市貝町役場企画振興課地域振興係道の駅担当
担当者名	北沢 繁誓
電話	0285-68-1110
FAX	0285-68-3227
E-mail	kitazawa01@town.ichikai.tochigi.jp